



At the heart of the image



「出産」渡辺 真友

(熊本県・八代白百合学園高等学校1年)

ガンバレ写真部！
奈良県立奈良高等学校

「写真は、コミュニケーションだ！」

視想講座 VOL.248

大丸剛史

「写真は世界とつながる窓」

簡単マスター！

デジタル写真スクール 第4回

「ピントと構図が、
イケてる写真への近道だ！」

交流の輪を広げよう！

みんなで作る！
FRIEND's Eye

第7回

「TopEye 出張デジタル写真ゼミ」
レポート etc.

Nikon News

超高感度フラッグシップモデル
D3S新発売！

写真部応援マガジン

boys & girls photo magazine

No.254

Top Eye

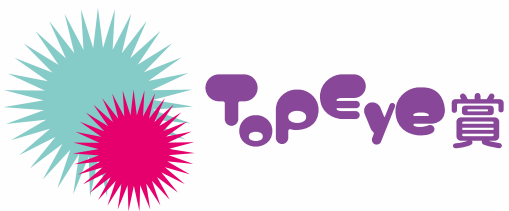
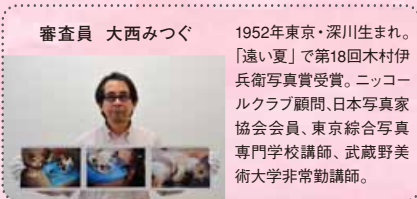
Winter 2009 12-1

30th
anniversary



Nikon College
ニコンカレッジ

Photo Photo SALON 2009 vol.3 153rd



「出産」渡辺 真友

熊本県・八代白百合学園高等学校1年
●デジタル一眼レフカメラ
●18-55mm ●Pオート ●ISO400

現代はさまざまな「情報」も手伝い、犬や猫がちょっとお洒落で可愛いペットという印象があるのですが、一緒に生活されている方は当然のこと「家族」の一員であるという気持ちも大きいと思います。その家族の大きな節目にしっかり立ち会った組写真。新たな命を授かることの神々しいまでの時間の経過が読みとれます。そして周囲で見守るみなさんの優しい声も聞こえてくるようです。作者は落ち着いてしっかり写真を撮っています。3枚目で出産に疲れきったお母さん猫の安堵感と子猫を包み込む姿、さらに作者のお母さんなのか、優しく添えられた手の存在に感動します。「生きる」ことの根源がこうして素朴な写真として反映されるのはうれしいことです。わたしたちのレンズはまなざしの力に約束されて、極めて美しく、そして力強く像を結びます。

表紙に大きく載ってるよ!!



「今日の一步」岡田 麻里衣

埼玉県立新座総合技術高等学校1年
●デジタル一眼レフカメラ ●18-50mm ●Aオート (f/11) ●ISO400

作者がいうように「紙」(プリント)を飛び出してくるような勢いがあります。というよりも、立体写真のようなイメージで面白いです。この際、ブレはたいして関係ありません。むしろ動感を表現しています。そして左腕が画面をはみ出しているところがいい。びったり収まってしまったらこの躍動感是小さなものになっていたでしょう。このくらいの冒険が堂々と許されるのが「トップアイ流」。タイトルもなんだか元気になってくるようで素敵です。当然、今日の一步は「明日への一步」につながるのですから、次回はぜひそれで!

第153回 TopEye賞受賞
渡辺 真友さん
受賞のコトバをどうぞ!!

トップアイ賞を受賞したとの知らせが入った時、まさかと思い本当に驚きました。この写真は、夏休みに姉の家に遊びに行った時に偶然撮影することができた写真です。動物は普段、人目につかない場所でお産するはずですが、たくさん見守りの中での今回のお産は、大変珍しく温かな愛情に包まれた奇跡の瞬間でした。これからも、奇跡の瞬間を見逃すことがないように写真を撮り続けていきたいと思います。ありがとうございました。



「見せる」写真をつくる、撮影後の作業を大切に／大西みつぐ
私ごとですが、先日、都内の写真ギャラリーで個展を行いました。カラーは大きなサイズをのぞきすべて自分でプリンターから出力したもの。それも「色見本」にしたがい制作しました。モノクロはもちろん暗室に入って長い時間をかけて焼いたものです。そうして頑張って制作した作品を壁面に飾るのはとても楽しいことですし、充実感が得られます。みなさんも文化祭などで似たような経験をしていることと思います。写真は自分の手でこっそり見ているだけで終わらず、「見せる」という次の展開があってこそその役割を発揮します。そのためにはやはり丁寧にプリントを扱うということが前提となります。このフォトフォトサロンもまた「見せる」場です。このところ少しずつみなさんの作業が丁寧になってきているのはうれしいことです。自分の作品をまず「愛して」ください。



「夜のカモノハシ」田辺 展彬

大阪市立都島工業高等学校3年
●デジタル一眼レフカメラ ●9-18mm
●5秒・f/4 ●ISO100

新幹線N700系は「カモノハシ」というのですか!なるほど。今回も作者ならではの世界になっています。超広角域での表現も適切。ただし、ちょっとノイズが出てしまっています。このあたりは色が鮮やかになればなるほど陥りやすいマイナス点。カメラ側の設定に注意しましょう。しかしさらに被写体が増えたという感があります。それと夜間撮影の面白さという点も新しい局面かもしれません。まだまだいろいろと試してみましょう。

「みっちゃん奮闘中!」岩本 未来

香川県立坂出高等学校1年
●D70 ●AF-S DX18-70mm ●Aオート (f/4.5)

「みっちゃん」は奮闘中なのにしっかりカメラ目線です。そこがいい。なかなか可愛い表情です。昔は「パン食い競争」で名を馳せたのかもしれませんが。「チョコ食い競争」はちょっと勝手が違ったでしょう。しかし赤いタスキも凛々しくて素敵です。作者のカメラもストレートに決まりました。ズームレンズですが、絞りを開放にしたことで背景がボケたのと、速いシャッタースピードになったのがよかったようです。



「Sky High」大快 優子

茨城県立水戸第二高等学校2年
●一眼レフカメラ ●24-85mm ●Pオート ●ISO400 ●プレスト400

毎回モノクロ銀塩プリントを丁寧にしている作者ですが、今回も空を少し焼き込んだのか、印象をしっかり伝えています。観客の群衆をギリギリのところで画面に入れているところもうまいと思います。また上昇する戦闘機を画面の中心に置かず、右端にまとめました。これからの動きを想像させる左画面を空けておいたというのは効果的です。このあたりの感覚は鋭いものがあります。このままモノクロプリントで頑張ってみてください。

もうヒトイキDE入賞!! ※順不同

●「瞳」 鋤持里奈 新潟県立六日町高等学校3年
●「息吹」 竹田奈央 香川県立坂出高等学校2年
●「蜘蛛」 木村敬一 愛知工業大学名電高等学校2年
●「想う」 金高 梓 東京都・正則高等学校2年
●「起きた」 小磯晴香 茨城県立緑岡高等学校2年
●「虫目線」 白瀬航行 奈良県立奈良朱雀高等学校2年
●「マボロシ」 細川真衣 千葉県立柏南高等学校2年
●「ひとりぼっち」 浦 峻明 川崎市立川崎総合高等学校3年
●「What is this?」 田中優衣 神奈川県立麻溝台高等学校2年
●「花を見つめる犬」 山田 舞 茨城県・水城高等学校1年
●「Seven Stars」 山田 遼平 埼玉県立新座総合技術高等学校2年
●「My☆granna」 湯川真季衣 新潟県立松代高等学校2年

次のページでは
写真入りで
紹介するYO!!



賞品

TOPEYE

ニコンデジタル一眼レフカメラ 賞状



準TOPEYE

ニコンデジタルコンパクトカメラ 賞状



入選

ニコンオリジナルカメラバッグ、賞状

佳作

ニコンオリジナルポーチ、賞状

次回フォトフォトサロンの応募締切は

2010年1月10日

(当日消印有効)

応募用紙&P10の注意事項を
よく読んで応募しよう!

入賞作品はニコンイメージングのサイトで掲載中!チェックしてみよう!

www.nikon-image.com/jpn/activity/nikoncollege/contest/topeye

応募用紙はサイトからもダウンロードできるよ!

佳作



「おーっと出現!!」平野 雅

茨城県立多賀高等学校1年
●デジタルコンパクトカメラ ●ISOオート

水戸芸術館の印象的な姿。さながら「摩天楼」のようだと誰かがいました。ビルとビルの間のながめだからこそその「個性」が際だつのでしょう。また窓ガラスや建物自体に反射する光が青色で美しく、メタリックな出で立ちにぴったり合います。現代建築物と風景をテーマにしていくなかなか面白いのではないのでしょうか。



「新しい今日の始まり!」南雲 美穂

新潟県立松代高等学校2年
●デジタル一眼レフカメラ ●18-55mm ●Pオート ●ISO400

まさに気持ちのいい朝だからこそ一枚。妹さんの表情もいいですし、下で同じように顔を出しているワンちゃんもいい。真正面からではなくカメラアングルを工夫し角度をつけて撮ったのが効果的でした。また妹さんのトレーナーのピンク色と外の日陰の青色がきれいに対応しているのも、偶然?ながらきれいです。



「あたたかい日」大村 華子

東京都・正則高等学校1年
●D5000 ●AF-S DX18-55mm ●Pオート ●ISO400

洗濯物は被写体として生活感あふれるものですが、当事者にとってはしげしげと見られたくないものでもあります。撮影にはこのあたりの配慮も必要かと思われす。ここでは暖かな日の象徴として並べられています。そのくっきり感がきれいです。右の写真のように猫など他の被写体も加えて、町の色合いとしてとらえられるといいですね。



「ちっちゃくなっちゃった」宮田 美幸

鹿児島県立蒲生高等学校2年
●デジタルコンパクトカメラ ●Pオート

ちょっとだけズレてしまいましたが、まずまずうまく決まりました!こんなお遊びも楽しいのがみなさんの年頃ではあります。さらにクリエイティブな行ないをここでするとしたら? 右側から誰かの手をもう一つ出して、後ろを歩いているおじさんも手に乗せてみるというのも面白いことになるのではないのでしょうか。

「渴き」鈴木 薫

静岡県立伊東高等学校1年
●デジタルコンパクトカメラ ●オート

「ファイト!ー発!」。どこかで見たようなイメージ。画像もカメラアングルもテーマも古典的な表現方法ですが、とりあえず挑戦してみようという気持ちがいいですね。このあたりはデジタルカメラならではの発想でしょう。60~70年代の「渴き」ではなく、現代の「渴き」を新たにテーマとしてとりあげて見るのも面白いかもしれません。



●「近未来交差点」刑部 準也
埼玉県立松伏高等学校1年

露光時に光を撮るというのは創造的で面白いと思います。でもやはり肝心の被写体が適切な場所でない結果としてゴチャゴチャとしているだけで終わってしまいます。タイトルもよいのですから、もう一度最高の場所でチャレンジしてください!

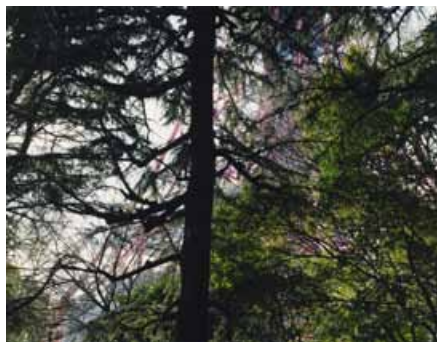


●「流れ」有賀 達郎
長野県・伊那北高等学校1年

瞑想をしているような不思議な雰囲気の写真です。この場合ブレが中途半端のように思われます。例えば多重露光等をするのも面白いでしょう。真ん中の被写体が動かないで周囲がブレているように写す。となりの「近未来交差点」にヒントかな。

視想講座

vol.248 大丸剛史
写真は世界とつながる窓



シリーズ「東京タワー」より

大学生になって上京する時、実家にあった古いニコンのマニュアル一眼レフを、インテリアにしようと思って持ってきました。ある日、それを見た友達に「撮って」と言われ、カメラ屋へ使い方を聞きに行った。これがカメラとの出会いです。

卒業後、新聞社で記者としていろんな写真を撮りましたが、個人的にはずっと、街が興味の対象です。その根底にはたぶん“世の中や人間のことを知りたい”という欲がある。撮る対象はこの先変わっても、これだけはずっと変わらないと思います。

4×5の大判カメラを使っているの、被写体を決めてからセッティングして撮影に入るまでに、結構な時間がかかります。その間、風景をよく観察し、なぜそれを撮りたいのかをじっくり考える。この時間が自分には不可欠ですね。暗室もその意味で重要な場。撮ろうと思ったものと、撮れたものとのズレが、現像の過程で見えてきま

す。それを失敗と思うか、面白いと感じるか…いずれにせよ、次の作品へ進む大切なステップだし、すごく好きな時間です。

一番いやなのは、自分の価値観を世界に押しつけるような撮り方をしてしまった時。撮りたい写真のイメージはもちろんありますが、写真ってもともと、「そこに存在するもの」を切り取ったものでしかない。ジャマと思うものが写ってしまっても、それを否定せず、ちゃんと向き合ってみよう。時間がともに自分の感じ方が変わり、最初気に入らなかった写真が、いいと思えることもありますし。

1枚の写真のために1日歩き回ることもザラですが、その間に目にするいろんなものが、実はとても大事なんです。そんな過程の中で僕は世界を改めて眺め、多くのことを知る。さらに作品を人に見てもらうことで、また世界とつながっていく。この感覚を大事にしたいと思っています。

Profile

(オオマル・コウジ)1980年福岡県生まれ。早稲田大学社会科学部卒業。新聞社勤務の後、写真活動を本格的に開始。都市や人間の生活をテーマに、大判カメラを相棒に街や山を歩きまわる。個展に2008年「東京タワー」(新宿ニコンサロン)、2009年「箱」(コニカミノルタプラザ)があり、グループ展に第1回写真「1_WALL」展(ガーディアン・ガーデン)がある。2009年度三木淳賞奨励賞を受賞。



【お知らせ】大丸さんの写真展「東京タワー」1月14日(木)から1月20日(水)まで、ニコンサロン大阪bis(大阪市北区)で開催!その他の写真展情報も、本誌最後の「Nikon Salon Information」でチェックしよう!

ガンバレ写真部!!

「ガンバレ写真部って楽しそうだから取材に来て!」先月に引き続き、取材募集に手を挙げてくれた学校のご紹介です。遷都1300年に沸く奈良県桜井市。明治時代創立という伝統校が今回の舞台。弓道部にもご協力いただいて、練習風景の撮影会となりました。実はみなさん、デジタル一眼レフは初体験とか。ちょっと新鮮な気持ちになって、いい写真撮れたかな?

写真は、コミュニケーションだ! 奈良県立桜井高等学校

部員: 9名 (3年1名、2年3名、1年5名)
活動: 火、水、金の週3日活動。週末撮影した写真の現像などが中心。
学校行事があればそれ以外も活動。
ほぼ毎月、県内外の祭りなどに外かけて日帰り撮影会。
機材: フィルム一眼レフカメラ、暗室、引き伸ばし機。デジタルカメラはなし。
収入: 年間予算約4万円。主に現像液や定着液に消える。部費徴収は基本的に¥0だけど、自腹もあり(泣)。
部費節約のポイント: 先生のポケットマネーが頼りです(汗)。
伝を頼ってフィルムや中古機材をご寄付いただくことも(拜)。



(後列左から) 顧問の吉岡先生、高岡さん、畠岡さん、高崎さん、上明代先生
(前列左から) 西岡くん、酒井さん、植村さん、玉田さん、吉原くん、山本さん (右上円内) 今回見えなくて残念!



マイペースだけど、人柄の温かさで支持率大!の吉岡先生です。



部長の高岡さん(中央)、副部長の畠岡さん(左)、前部長の高崎さん。

ノリと熱意の、部員3倍増作戦!

明治37年開校というから、歴史はかれこれ100年超。旧制高等女学校の流れをくむ伝統校、それが県立桜井高等学校なのだ。だからってわけでもないけど、写真部のカメラは伝統あるフィルム一眼レフのみ。1年の時から暗室と引き伸ばし機を駆使して、コツコツ手作業で作品作り。ところでこの写真部、顧問の吉岡先生が赴任した3年前は、部員わずか3人だったんだって。「これは何とかせなあかん!」と、今の部長を含む部員たちが一念発起。春には新入生に向けて「勧誘ピラ1,000枚作戦」を展開、みごと5人もの1年生を獲得! そのうち1人が早くもジュニア県展で佳作を受賞!! よっしゃあ、部の未来は明るいぞ!!

ジュニア県展で佳作をとった吉原君の作品。フォトフォトサロンの応募も待ってるよ!



学校創立と同時に建てられた講堂も健在。



奈良名物「せんとかん」の勧誘ピラ。これを見て入ったという1年生は60%に及ぶ(つまり3人ね)。

写真で友だち増やしちゃお!

奈良だけあって、周辺には見どころいっぱい。京都なんかも日帰りで行けちゃう地の利を活かし、出張撮影会も活発です。でも風景ばかり撮ってるわけじゃありませんよ。何しろ吉岡先生は「人とのつながりを大切に」がモットー。部内はもちろん和気あいあいだし、お祭りでも、バッチリと人に密着した撮影に取り組んでいます。でも、初対面の人に「撮らせてください」て頼むの、何だか気後れしない? そこで部長の高岡さん伝授のお願いの秘訣は「ひたすら低姿勢」。「失礼シマス」、「すみません」を駆使しつつ、一言ごとにお辞儀を忘れず、相手のおしゃべりにも積極的に加わって。あくまで明るく、引いちゃうことなく、粘り強く、とにかくコミュニケーション。1年生のみんなも、「勇気はあるけど、人見知りしてられないし」「写真って、人と仲良くなるいい方法」と、頼もしいもんです。ね、部長!



@バサラ祭り



@すすつけ祭り

練習段階から撮らせてもらい、本番の時には、すっかり仲良し。



弓道場におじゃまして、物音に気をつけながらもバシャバシャ! 他部とのコミュニケーションも、普段からバッチリ。



<ある年の撮影会スケジュール>

5月	久米寺お練り(橿原市)、人麻呂神社すすつけ祭(橿原市)
6月	バサラ祭り練習風景(奈良市)
7月	京都祇園祭花笠巡行、奈良写真美術館(コンテスト)
8月	バサラ祭り練習&本番
9月	天理な祭り(天理市)、飛鳥彼岸花祭り(明日香村)
11月	奈良県高等学校総合文化祭(コンテスト)
12月	そうめん天日干し(桜井市)
1月	十日えびす(春日大社)
2月	お綱祭り(桜井市)

その他 文化祭、体育大会などの校内行事
弓道部、バレー部、バスケット部、音楽部、箏曲部の練習風景など

人脈は、フトコロも助けるぞ!

そんな頼もしい写真部なんですけど、悩みはやっぱり予算不足。たとえば部室兼暗室には、排水管が壊れてずっと修理できない流し台。フィルムや電池、交通費は部員のジバラが基本。なかなかキビシ〜い台所事情です。でも! そこでも発揮されちゃうのが顧問の人脈パワー。大阪の写真専門学校のお知り合いに頼んで暗室用品を寄付してもらったり、同僚の先生に、もう使わないフィルムをいただいたり。「先生の人脈はすごい」と、部員一同感心しきり。なるほど。なんだか、写真のほかにもとっても大切なことを学びつつあるような、そんな桜井高等学校写真部の面々でありました。



現像も、引き伸ばしも、この暗室で。手作業で頑張ってます!



「写真を見ていただく喜び」

奈良県高等学校文化連盟写真部会 代表理事 中尾 考周

奈良県では高文連主催の行事を主に年3回行っています。春は新入生歓迎も兼ねて動物園で撮影会。モノクロフィルムの現像・焼き付けを専門学校の暗室をお借りして行い、夏休み前には1年生にとって初めての展覧会をします。秋は県総文祭をめざして、全紙の焼き付けを同じく専門学校の集まり、製作します。冬は「高校生の見た世界遺産 古都奈良の文化財」と銘打って入江泰吉記念奈良市写真美術館と共催で、デジタルカメラを用いて行っています。入江さん

の写真が飾られている会場にいつも展覧会ができることを、生徒たちは誇りにしています。奈良県では来年、近畿高等学校総合文化祭が開催されます。近畿の写真部のみなさんに負けないよう、技術の向上をめざして頑張っています。



「ガンバレ写真部」に登場しませんか?

このコーナーに登場したい! という写真部(または写真部に準ずる部)は、
●部のPRポイント ●学校・クラブ名
●学校住所・電話番号 ●代表者氏名
を明記して、編集部(連絡先はP10記載)までご連絡ください。

簡単マスター！デジタル写真スクール 第4回

ピントと構図が

その1 ピントぴったり！への道



先生から、まず一言！

学生さんなんかの写真を見ていて、よく「惜しい！」と思うのがピンぼけ。テーマが素晴らしいけど、作品としては台無しだよ。幸いデジカメには自動でピントをピッタリ合わせてくれる「オートフォーカス機能」があるので、きちんと使って使いこなそうね。

もちろん、ブレにも注意！
→第2回 カメラの構え方
→第3回 ISO感度を
見てね！

何よりもまず、視度調整

視度とは、メガネの「度」みたいなもの。ファインダーの画像を自分の視度に合わせて調整できるんだ。ファインダー脇のレバーを動かして、ファインダー内の枠線（フォーカスエリアなど）がはっきり見えるようにしよう。これを怠ると、ピントの確認ができないので注意！



ファインダーをのぞきながら、ココを上下に動かす！



オートフォーカスの基本操作

1 半分押す。

ファインダー内に被写体をとらえたら、シャッターボタンを少しだけ押す（半押しという）。すると、レンズがククッと動いてピントが合うぞ。ちゃんと合ったか確認するには…

2 見る＆聞く。

ピントが合うと、ファインダー内のピント表示（右図参照）が点灯し、「ピピッ」と電子音も鳴る。音は鳴らないようにも設定できるよ。

3 自分で確認。

自分でもファインダーをのぞいて、思った通りにピントが合っているか確認しよう。

フォーカスエリアを駆使しよう

デジタル一眼レフのファインダーをのぞくと、フォーカスエリアがいくつかあるね。どこでピントを合わせるか、選ぶことができるんだ。最初は中央のフォーカスエリアで撮り、慣れたら端のエリアも使ってみよう。



この●が点灯したら、ピントOK。

あえて画面の端のコスモスにピントを合わせ、おしゃれな感じを出した作品。ちなみにNikon D5000の場合、11のフォーカスエリアがある。
※ファインダー内の液晶は全灯表示しており、実際の表示とは異なります。

被写体に合わせてモードを選ぼう

AF-S（シングルAFモード）

動かない被写体（風景、花など）ならこのモード。半押ししたらピントが合った状態で固定される（フォーカスロック）ので、そのまま押し続けて撮影しよう。ピントが合わないときシャッターが切れないから、ある意味安心。



こんな風景なら、シングルモードでピントは完璧。



小さな花でも、風などで動かなければ、シベにしっかりピントが合うよ。

AF-C（コンティニュアスAFモード）

動き回る被写体を追いかけるなら、このモード。半押しの間、被写体の動きに合わせてずっとピントを合わせ続ける。撮りたいものにピントが合った瞬間を狙ってシャッターを押すべし！



元氣よく駆け回る犬なんか、ピント合わせはおまかせだ。

使ってみたい！スゴ機能

究極のピント兵器？3D-トラッキング

ニコンのデジタル一眼レフは、さらに「3D-トラッキング」という機能を備えたものがある。最初にピントを合わせた被写体が移動しても、すべてのフォーカスエリアを使って次々にピントを合わせ続け、同時にピントが合っているエリアも表示するスゴ機能だ。

イケてる写真への近道だ！

いろんな撮影ワザを学んで、だんだん夢や野望がふくらんできたニコちゃんとおっくん。でもちょっと待った。いい写真を撮るためにどうしても避けて通れないポイント、それがピントと構図なのだ。逆に、ココをしっかりとやれば、作品がすごく魅力的になるはず。見る人をグッと引き込む写真に、デジタル一眼レフを使って挑戦してみよう。

その2 構図バッチリ！への道

先生から、まず一言！

写真の主役をどこに、どう配置するか、というのが構図だ。撮りたいモノを真ん中に置くのは基本中の基本。ちょっと頭と体を使っていろんな構図を追求してみると、被写体の面白さがもっと引き出せるぞ！思い思いに実践、研究してみよう。



構図対決 3本勝負！



1回戦 ヨコ位置 VS タテ位置

ヨコ位置 → 広がり、安定感



レインボーブリッジのずーっと奥まで続いている感じが出ている。

タテ位置 → 高さ、奥行感



橋の主塔の高さを強調。奥行感が表現しやすい。

2回戦 ハイアングル VS ローアングル

ハイアングル → 開放感



主役のチューリップ畑から向こうの池まで見渡せる、気持ちのいい写真。

ローアングル → 迫力、意外性



地面スレスレの位置から撮影。あまり目にしない、「おっ！」と感じる作品に。太陽のアクセントもイイ。

3回戦 日の丸 VS チョイスラシ

日の丸構図

→ わかりやすいけど、フツー。



被写体を真ん中に置いた、いわゆる「日の丸構図」。わかりやすいけど、インパクトは出しにくいかも。

チョイスラシ構図

→ センスアップにおすすめ！



被写体をやや端にズラすだけで、ポストカードみたいなスマートさがでてきたぞ。

ここにワザあり

フォーカスロックで簡単チョイスラシ！

「ピント」の章で説明した「フォーカスエリア」を動かすのも一つの方法だけど、もっと簡単な方法もあるよ。これだとコンパクトデジカメでもできる。日の丸一本やりだったキミも、すぐに試してみよう！

- 1 フォーカスモードをシングルモード(AF-S)に
- 2 フォーカスエリアモードをシングルエリア（一点のエリアで合わせる）に。さらに、中央のフォーカスエリアに設定。
- 3 被写体を真ん中に置いて、シャッター半押し（ここでフォーカスロック！）
- 4 そのままカメラを動かして、被写体をチョイとズラす
- 5 半押ししていたシャッターを切る！

※近接撮影などでは、フォーカスロックして大きく横にズラすと、ピントに誤差が出てしまうので、気をつけよう。



ここまで来ると、だんだんいろんな写真を撮りたくなってきたんじゃないかな？
じゃあ次回は、撮った写真を作品にする

データ保存、作品選び、画像処理に挑戦だ。

ニコちゃんもトップくんも、しっかり撮りためていてね！



講師／斎藤勝則

読者の皆さんとトップアイ編集部、写真カンケイお役立ち情報でつくる
フレンズアイ。今号も楽しい情報、ディープな情報を集めました。皆さんの
投稿もドンドン掲載していきたいので、カメラや写真、部活にまつわるいろ
んな発見、主張、疑問にお悩み、思いついたら投稿してね! 待ってまーす!

第7回「TopEye出張デジタル写真ゼミ」

@静岡県東部高等学校写真連盟 写真教室
〈協力:エプソン販売(株)〉

静岡県高文連主催の写真教室に、トップアイの「出張デジタル写真ゼミ」が
公式講座としておじゃましてきましたよー。今回はなんと9校62名という空前
の参加人数。写真大好きなみんなの情熱をビンビン感じた一日でした。

参加校	●県立下田高等学校	●県立沼津西高等学校	●私立星陵高等学校
	●県立伊東高等学校	●県立沼津商業高等学校	●私立沼津中央高等学校
	●県立稲取高等学校	●私立加藤学園高等学校	●私立飛龍高等学校

Lesson 1 まずはしっかり! 基礎講座

ニコンフォトコンサルタントの畑
講師が教壇に立ち、デジタルカメ
ラのボタン説明からプロっぽいい
クまで、1時間強のレクチャータイ
ム。みんなシンミョーに耳を傾け
ますが、手元に配られた一眼レフ
「D90」が気になって、ついツマミ
をいじってあたり。早く使いたくて
仕方がないのはわかるけど、もう少し
だけ、ガマンガマン。



早く外に出て撮りたいよー!

Lesson 2 待ってました! 撮影体験

いろんな知識で頭も少々疲れ気味...といった所で、いよいよD90を持って
外へ! 会場の沼津市民文化センターは、建物の構造が面白かったり、樹
木やアートがたくさんあったりと、なかなかgoodな撮影スポット。部の先生
や写真ゼミ講師のアドバイスを受けて、コレはと感じた被写体にレンズ
を向けまわります。



はい、
目線こっちな



写真戦隊
デジレンジャー(?)

Lesson 3 出来映えやいかに? 作品セレクト

撮ってきた中から、プリントする写真を3枚程度厳選。
「デジタルだと、たった今撮った結果がすぐ見えて、比較
できるからいいよね」普段フィルム一眼レフを使ってい
る部の生徒さんからは、そんな声もチラホラ。さて、成果
はいかに??



うーん、全部
プリントしたいっ!

Lesson 4 ワクワク、感動! プリント実習

エプソン販売(株)の前田講師によるレクチャーの後、いよいよ自分の写真をプリン
ト! できあがってみると、うーむ。短い時間でも、しっかり自分の感性を活かして被写
体や構図を工夫していますなあ。中には講師直伝の技を駆使した作品も。ここからぜ
ひ、フォトフォトサロン (p.1参照) 常連さんが出てほしい!



自信作、
ぞくぞく。

申込受付中!

「TopEye 出張デジタル写真ゼミ」が あなたの街にもやってくる!

「これだけ豊富な内容は、学校内ではなかなかできない」
と、顧問の先生にもご好評の出張デジタル写真ゼミ。
「私たちも受けたい!」と思ったら、ぜひご一報ください
ね! 今回みたいに高文連の行事とコラボして、いろんな
学校が集まってやる形も大歓迎。ちょっとしたコツを覚え
て、写真のウデを磨こうよ!

仲間といっしょに
ステップアップ!
楽しいよ!

内 容	デジタル写真講座、デジタルプリント講座、デジタル一眼レフ撮影体験、プリント実習
対 象 者	中学・高等学校の写真部員(写真部に準ずる部でも可) および顧問の先生
講 習 日	ご相談のうえ、決定させていただきます。
講習時間	午後1時~5時または午前10時~午後3時(予定)
講習会場	ご希望の地区でプロジェクトを使用できる会場をご用意ください。
使用機材	デジタル一眼レフカメラ、プリンター ※機材はこちらでご用意します。
参加人数	20~40名※複数校合同・都道府県高写真連単位でのお申し込みも歓迎いたします。

ニコントップアイ編集部(株式会社ニコンイメージングジャパン) E-mail: topeye@nikonnoa.net

ラストスパート
大募集!

フォトフォトサロン「年度グランプリ」 いよいよ次号で大決定!

「PhotoPhotoSalon」に、いつもご応募ありがとうございます! さて次号はいよいよ、6月からの入賞ポイント
加算による、学校対抗「年度グランプリ」が決まります。いまイチ応募数が伸びなかった学校も、
まだまだチャンスあり。次号で上位入賞が続出すれば、一発逆転も夢じゃないよ! 3位以上の
学校には、ニコンのカメラやレンズを進呈。さあ、部員の力を結集してラストスパートだ!



注目! PhotoPhotoSalon次回応募締め切り
(=2009年度グランプリ締め切り)

1月10日(日)!!

みんなの底力カラを、見せてくれっ!!

…と、その前に! ハズしちゃいけない、応募のオキテ、再復習!

●応募用紙の全項目に記入してね!

最近特に記入忘れが多いのが、「自宅住所」、「カメラ機種名」そして「撮影データ」。
記入し終わったら、全項目をもう一度チェックだ!

●メール便で送る場合は早めに!

締切日消印で送っても、郵便だと1~2日、「メール便」で送ると中4日くらいかか
ることがあるので、審査日に間に合うように、早めに出してネ!

いつでも大募集!

「ガンバレ写真部!」に 登場しませんか?

読者のみんなと、もっともっと知り合いたい
ぞ! というわけで、トップアイの人気コーナー「ガンバレ写真部!」に出てく
れる学校を大募集! 「ウチの部を取材して!」とご一報くだされば、編集
部がデジタル一眼レフを引っさげて、あなたの学校に出現するかも!



私たちも応募しました!
BY富士北陵高校!(前号登場)

応募方法

- 学校・クラブ名 ●部のPRポイント ●学校住所・電話番号
- 代表者氏名を明記のうえ、編集部までメールor郵便でご連絡を!
- (宛先はこのページ下をご覧ください。)

写真教室レポート

盛況御礼! 10.25 第8回「高校生デジタル写真塾」

『月刊カメラマン』と(株)ニコンイメージング
ジャパンのコラボ企画「高校生デジタル写真
塾」。第8回は10月25日(日)、東京工芸大学
中野キャンパスで開催。写真家のハービー山
口さんによる写真講座に始まり、デジタル
一眼レフカメラD5000を使ったスナップ撮影や
スタジオ撮影体験、プリント講座まで、写真
にどっぷりの1日を目いっぱい楽しみました!

- 主催:(株)ニコンイメージングジャパン/月刊カメラマン
- 協賛:東京工芸大学 協力:エプソン販売(株)

写真展情報

「日韓高校生写真交流 の集い」写真展開催中

2009年夏に開かれた「第5回 日韓高校生写真
交流の集い」。参加した高校生たちが日本と
韓国で撮った写真が、ニコンサロンで展示さ
れています。友達を誘って、ぜひ見に来てね!

全国高等学校文化連盟 写真専門部
日韓高校生写真交流の集い写真展
12月10日(木)~12月16日(水)
ニコンサロンbis大阪(06-6348-9698)
11:00~19:00(最終日は15:00)
1月19日(火)~1月25日(月)
ニコンサロンbis(東京・新宿 03-3344-0565)
10:00~19:00(最終日は16:00)

中高生Welcome!

「ニッコールフォトコンテスト」に Under31 部門が登場!!

ニコンの一般公募による「ニッコールフォトコ
ンテスト」って知ってるかな? 今度第58回を
迎える歴史あるフォトコンテストなんだけど、
なんと次回から、31歳以下限定の「Under31」
部門が新設されます。つまり君たち中高生が
主役! っていうこと。次号に詳しい情報を載
せるので、ぜひチャレンジしてみよう!
(あ、若い先生も、ぜひどうぞ^^)

COMING SOON!
詳しい情報は、次号を見てね!

学校自慢 街自慢 写真展告知 マイブーム写真集の紹介 カメラの悩み相談 トップアイへの要望 その他なんでも

*** 投稿待ってます! ***

トップアイでは、写真に夢中! なあなたのお便りを待っています。
以下の項目を忘れず書いて、編集部まで!

- ①学校名・クラブ名 ②あなたの住所 ③氏名
- ④電話番号 ⑤使用可能なメールアドレス

〒104-0045
東京都中央区築地 1-5-11 築地 KB ビル 4F
(株)アドバタイズ TopEye 編集部宛
FAX (03)5148-0566
mail address topeye@nikonnoa.net

掲載者には、
素敵な記念品を
プレゼント!

ISO12800の超高感度を実現した、 ニコンFXフォーマットの 新たなフラッグシップモデル。

D3s

11/27
新発売

価格：オープンプライス



- 有効画素数12.1メガピクセル。新開発ニコンFXフォーマットCMOSセンサー搭載。
- ISO12800までの常用感度を達成。更にHi3 (ISO102400相当) までの増感が可能。
- FXフォーマット、DXフォーマット、5.4に加え、1.2Xが新たに追加。
- 動画撮影機能「Dムービー」を搭載。蛍光灯下でのちらつきを抑える「フリッカー低減」機能付。
- FXフォーマットで約9コマ/秒、DXフォーマットで約11コマ/秒の高速連続撮影可能。
- 「イメージセンサークリーニング機能」などの複合的なダストイメージ対策。
- 豊富な画像編集メニューを搭載。カメラ内のRAW現像のほか、撮影した動画から1コマをJPEGの静止画として保存可能。

Lenses

コンパクトで手軽にマクロ撮影ができる
VRⅡを搭載した
DXフォーマット用マイクロニッコールレンズ

AF-S DX Micro NIKKOR 85mm F3.5G ED VR

●ケースCL-1018 (付属) ●フードHB-37 (付属)
希望小売価格：¥67,000 (税込¥70,350)



近日
発売

7枚のEDレンズ、ナノクリスタルコート採用の
大口徑望遠ズームレンズ

AF-S NIKKOR 70-200mm F2.8G ED VR Ⅱ

●ケースCL-M2 (付属) ●フードHB-4.8 (付属)
希望小売価格：¥300,000 (税込¥315,000)



11/27
新発売

FXフォーマット対応
大口徑超望遠レンズ

AF-S NIKKOR 300mm F2.8G ED VR Ⅱ

希望小売価格 (予定)：¥730,000 (税込¥766,500)



1/29
発売予定

世界で初めて*非球面レンズを採用した、
焦点距離を2倍に拡大する
FXフォーマット対応テレコンバーター

(※2009年12月10日現在)

AF-S Teleconverter TC-20E Ⅲ

希望小売価格 (予定)：¥62,000 (税込¥65,100)



1/29
発売予定

5000万本
NIKKOR

おかげさまでニコン一眼レフカメラ用「NIKKOR」レンズが
累計生産本数 **5,000万本** を達成いたしました。(2009年8月達成)

Nikon Salon Information

<http://www.nikon-image.com/jpn/activity/salon/>

銀座ニコンサロン

(03)5537-1469
10:00~19:00 (最終日は16:00)

- 中村明弘「時空のスパイラル・熱海」 12/16 ~ 12/29
(年末年始休館日 12/30 ~ 1/4)
- Juna21 10周年記念「クロッシング・カオス 1999-2009」 1 / 5 ~ 1 / 19
- オサム・ジェームス・中川「BANTA: 沁みつけた記憶」 1 / 20 ~ 2 / 2
- 須田一誠「常景」 2 / 3 ~ 2 / 16
(会期中 2 / 6 ~ 7 休館)

新宿ニコンサロン

(03)3344-0565
10:00~19:00 (最終日は16:00)

- Juna21 神田開主「真昼の夜空」 12/15 ~ 12/21
- 阿部直樹「昼の日ざし」 12/22 ~ 12/29
(年末年始休館日 12/30 ~ 1/4)
- 第57回ニッコールフォトコンテスト入賞作品展
第2部カラー 第3部ネイチャー 1 / 5 ~ 1 / 18
- JOSEPH MAIDA「DREAM FACTORY」 1 / 19 ~ 1 / 25
- Juna21 角田奈々「母 57歳」 1 / 26 ~ 2 / 1
- フォンティエがみはら 2009 プロの部入賞作品展 2 / 2 ~ 2 / 15
(会期中 2 / 11 ~ 2 / 12 休館)

ニコンサロンbis新宿

(03)3344-0565
10:00~19:00 (最終日は16:00)

- Juna21 増馬朋宏「記憶はまばたきの此方」 12/15 ~ 12/21
- 河村伴江「生きる力 一屋杉たちの島」 12/22 ~ 12/29
(年末年始休館日 12/30 ~ 1/4)
- 第57回ニッコールフォトコンテスト入賞作品展
第1部モノクローム 第4部デジタルイメージング 1 / 5 ~ 1 / 18
- 全国高等学校文化連盟
「日韓高校生写真交流の集い写真展」 1 / 19 ~ 1 / 25
- Juna21 君島佳弘「カリユガの日射し〜
Small villages of The North India 〜」 1 / 26 ~ 2 / 1
- フォンティエがみはら 2009 プロの部入賞作品展 2 / 2 ~ 2 / 15
(会期中 2 / 11 ~ 2 / 12 休館)

大阪ニコンサロン

(06)6348-9698
11:00~19:00 (最終日は15:00)

- 平松佑介「愉悦の園で」 12/10 ~ 12/16
- 菅 洋志
「風になった子どもたち -AFAN WOODLAND-」 12/17 ~ 12/29
(年末年始休館日 12/30 ~ 1/4)
- 第34回伊奈信男賞受賞作品展 太田順一「父の日記」 1 / 5 ~ 1 / 13

- 第11回三木淳賞受賞作品展
Gim Eun Ji「ETHER」 1 / 14 ~ 1 / 27
- 下瀬信雄「風の中の日々Ⅳ」 1 / 28 ~ 2 / 3
- 大阪芸術大学写真学科 2009 年度卒業制作展 2 / 4 ~ 2 / 10
- 第57回ニッコールフォトコンテスト入賞作品展
第2部カラー 第3部ネイチャー 2 / 11 ~ 2 / 24
(会期中 2 / 20 ~ 2 / 21 休館)

ニコンサロンbis大阪

(06)6348-9698
11:00~19:00 (最終日は15:00)

- 全国高等学校文化連盟「日韓高校生写真交流の集い写真展」 12/10 ~ 12/16
- ニッコールクラブ松阪支部
「ニッコールクラブ松阪支部 15周年・道草の達人たち」 12/17 ~ 12/29
(年末年始休館日 12/30 ~ 1/4)
- 関西スポーツ紙写真部員会
「関西スポーツ紙カメラマン写真展」 1 / 5 ~ 1 / 13
- 第11回三木淳賞奨励賞 大丸剛史「東京タワー」 1 / 14 ~ 1 / 20
- 第11回三木淳賞奨励賞 鶴崎 燃「海を渡って」 1 / 21 ~ 1 / 27
- 日本写真映像専門学校卒業制作選抜展 1 / 28 ~ 2 / 3
- 宝塚造形芸術大学写真コース卒業制作展 2 / 4 ~ 2 / 10
- 第57回ニッコールフォトコンテスト入賞作品展
第1部モノクローム 第4部デジタルイメージング 2 / 11 ~ 2 / 24
(会期中 2 / 20 ~ 2 / 21 休館)

スケジュールは変更になる場合があります。詳しくは各サロンにお問い合わせください。

『Top Eye』へのお問い合わせはこちらまで。

ニコントップアイ編集部 (株式会社 ニコン イメージング ジャパン)

E-mail: topeye@nikonnoa.net

TEL: 03-3769-7960